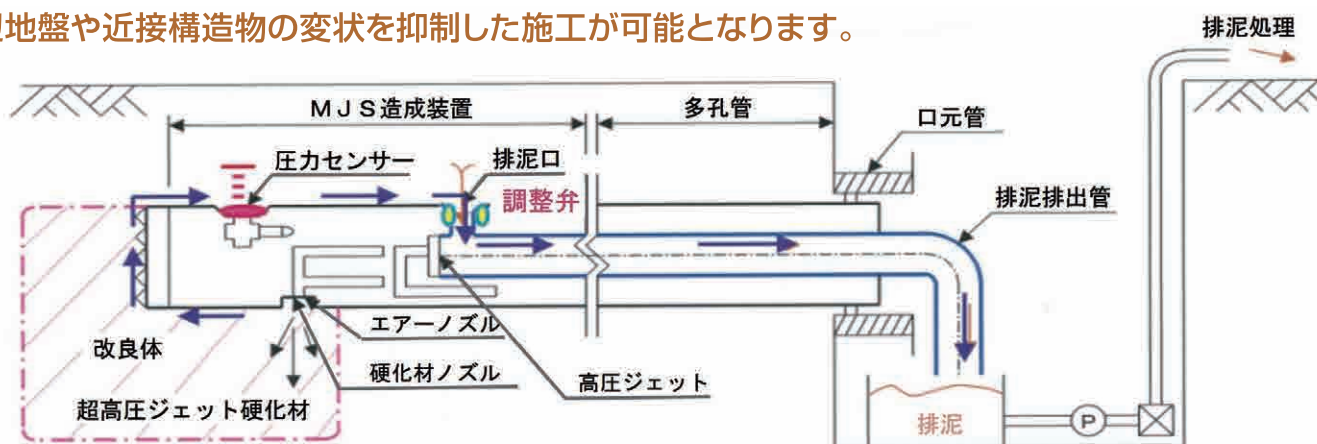


MJS工法[®] Metro Jet System

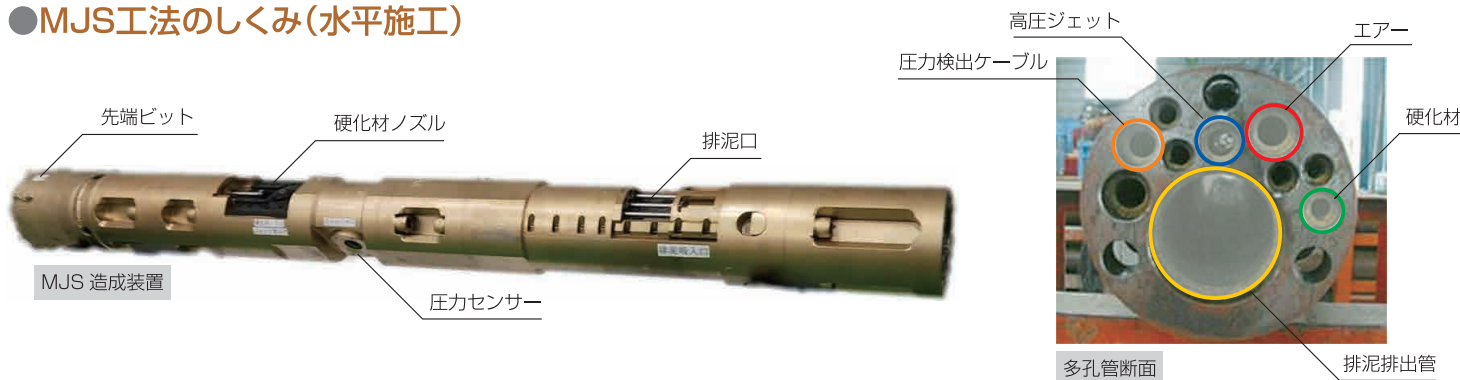
水平から斜め・鉛直までの全方位における 大口径改良を可能に

MJS工法の概要

改良体造成時に地盤内圧力を管理しながら排泥排出量を適切に調整することにより
周辺地盤や近接構造物の変状を抑制した施工が可能となります。



●MJS工法のしくみ(水平施工)



MJS工法の特長

●独自の排泥排出機能付造成装置

- ・ 排泥排出管により多孔管周囲からの硬化材・排泥の拡散が少なく、環境汚染を防止(水域対応)
- ・ 圧力センサーにより地盤内圧力をコントロール
- ・ 排泥回収効率の向上により大深度施工(最大50m※)が可能

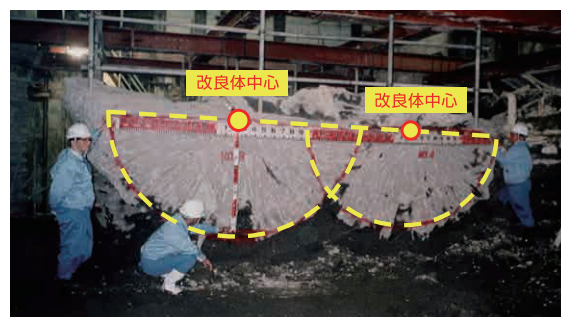
※水平施工の場合は水頭差30m

●MJS専用機械

- ・ 水平～斜め下方～鉛直まで施工可能な専用機を開発

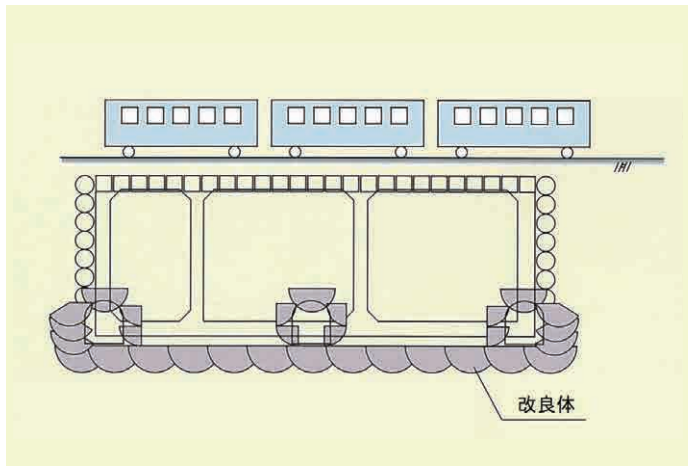
●任意の改良体断面形状

- ・ 扇形、半円、全円の改良体形状を目的に応じて選択可能
- ・ 改良径φ2000mm～φ2800mm(土質、深度による)

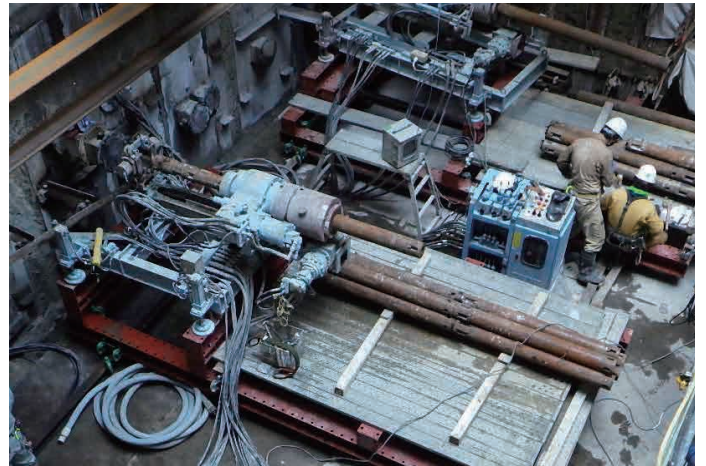


半円改良体断面(φ2400mm)

水平施工

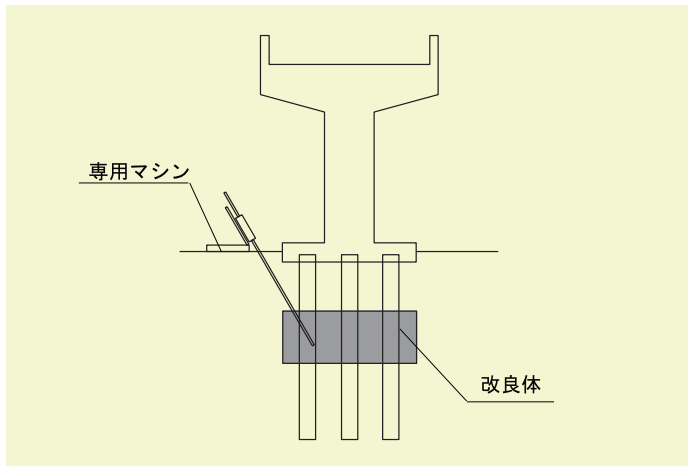


構造物および在来線軌道下の防護



地下連絡通路新設土留工事

斜め下方施工

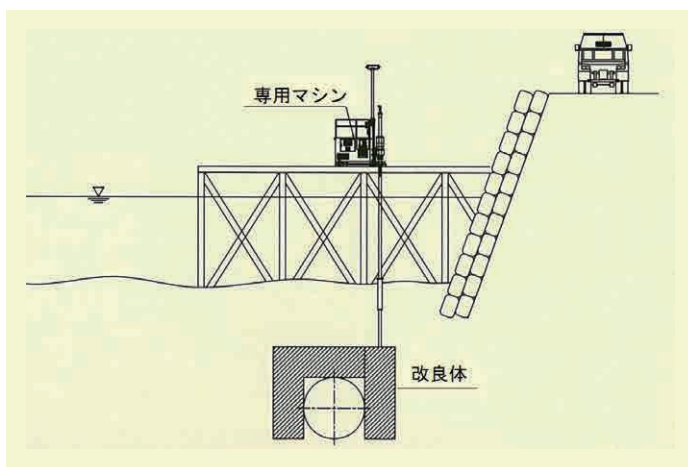


既設杭基礎耐震補強



水管橋耐震補強工事

鉛直施工(水域施工)



河川・湖沼下の地盤改良



既設水門耐震補強工事

